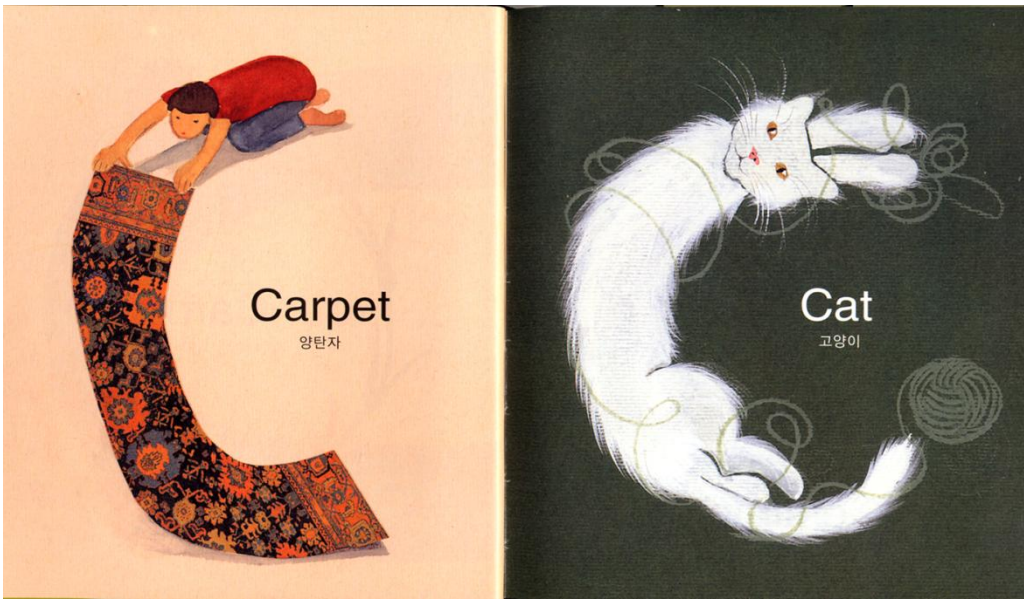
ポーランド広報文化センター／NPO フォーラム・ポーランド組織委員会　共催事業

絵本が結ぶ
ポーランドと韓国
そして・・・日本

Iwona Chmielewska &
Lee Jiwone in Tokyo



IWONA CHMIELEWSKA, THINKING ABC, 2005 SEOUL, NONJANG PBL.　↑

2013 年ボローニャ・ラガッツィ賞受賞作『眼』↓

イヴォナ・フミェレフスカさん、イ・ジウォンさんをかこんで

2013 年 5 月 20 日（月）14:00-16:00
会場　日本記者クラブ バンケット・ルーム
東京都千代田区内幸町 2 - 2 - 1　日本プレスセンタービル 9F

2007 年ブラティスラヴァ世界絵本原画展《金のりんご賞》や、2011 年、2013 年と二度のボローニャ国際児童図書賞（ラガッツィ賞）を受賞したポーランドの絵本作家イヴォナ・フミェレフスカさん、そして彼女と二人三脚をくみ、韓国でポーランド人作家の絵本を精力的に出版する編集者・翻訳家・研究家のイ・ジウォンさんが来日します。フミェレフスカさんは初の来日。

日本で出版されているフミェレフスカさんの絵本は、『こころの家』（キム ヒギョン 文／かみや にじ 訳／岩波書店）と『ブルムカの日記』（Ｉ・フミェレフスカ 文／田村和子、松方路子 訳／石風社）の 2 冊です。

第 1 部　14:10-15:10
プレゼンテーション
「絵本が結ぶポーランドと韓国」
イ・ジウォン

第 2 部　15:10-16:00
《二人のイヴォナ》さんにうかがう
―― インタビューと Q&A ――

安曇野ちひろ美術館では・・・
絵本『ブルムカの日記』原画展
5 月 10 日～7 月 9 日
作家によるワークショップ，
ギャラリートーク
5 月 18～19 日

© Iwona Chmielewska, Changbi Publ., 2012

『女の子の王国』↓

© Iwona Chmielewska, Changbi Publ., 2011

ポーランド広報文化センター／NPO フォーラム・ポーランド組織委員会　共催事業

「イヴォナ・フミェレフスカさん、イ・ジウォンさんをかこんで」

ブラティスラヴァ絵本原画展《金のりんご賞》、二度のボローニャ・ラガッツィ賞受賞

ポーランドの絵本作家

イヴォナ・フミェレフスカ（初来日）

《今世界でもっともクリエイティヴな子ども向け絵本の市場[1]》

韓国の絵本編集者・翻訳家・研究者

イ・ジウォン博士

・・・というお二人を迎えて、フミェレフスカさんはなぜポーランドではなく韓国で作品を出版するのか、ここ 20 年間の絵本藝術、絵本市場における韓国のめざましい躍進とその活力の背景や秘密は何なのかといった疑問に対するお答え[2]をうかがうと同時に、日本の編集者、研究者、ジャーナリスト、美術館・図書館関係者のみなさんとの意見交換の場を提供したく、別添のような会を企画いたしましたので、どうぞふるってご参加ください。

第１部のイ・ジウォン博士のプレゼンテーションはポーランド語でなされ、その場で日本語に訳されます。第2部でははじめモデレーター（関口時正）がインタビュー形式でいくつかのトピックを提供した後、ご出席のみなさんからのご質問などにフミェレフスカさんとイさんに答えてもらいます。

当日はまた、石風社刊『ブルムカの日記』の共訳者である翻訳家の田村和子さんと安曇野ちひろ美術館学芸員の松方路子さんも見える予定です。

ご出席いただける場合は、お名前、職種あるいは所属、そして直接ご連絡をさしあげるための電子メールアドレスをお書きの上、下記アドレスにおそくとも 5 月 10 日までにご連絡いただければ幸いです。先着順で 50 名程度の定員を考えております。一通のメールで複数の方がお申込みいただけます。また、この催しの内容などに関してのお問い合わせにもこのアドレスをお使いください。

⇒　**chmielee2013@gmail.com**

特定非営利法人フォーラム・ポーランド組織委員会（本件担当：関口時正）

http://www.forumpoland.org/

ポーランド広報文化センター（ポーランド共和国大使館内）

http://instytut-polski.org/

---

[1] http://www.literaturfestival.com/participants/authors/2012/iwona-chmielewska

[2] イ・ジウォン博士は、今年 3 月 28 日ボローニャ児童図書見本市 50 周年を祝ってボローニャ大学で開催された国際学会で *Dynamic Korea, Dynamic Picture Books* と題して講演されました。